

大学院公開講座

「特別セミナーa（庄内地域の課題解決と企業経営）」

庄内地域における課題解決と企業経営を考える知の融合

科目担当教員: 広崎 心

今回、武田真理子先生とともに特別セミナーaを担当させていただきました。「庄内地域の課題解決と企業経営」をテーマに、多忙な社会人受講生がより効率的に受講できるように、15回分をおよそ2か月かけて5講(5日間)に集約し完全オープン型で開催しました。

時系列に振りかえると、ゲストスピーカーの講演やケーススタディへの取り組みから始まり、受講生自らが庄内地域の課題を洗い出し、その解決方法についてグループに分かれて議論が進められました。取り組み課題をさらに紐解くと「地域の人口減少問題」や「経済循環の効率化」にたどり着きます。

受講生の振り返りシートには「実際の現場での実行」や「調査の継続」といったコメントが多かったのが印象的でした。当セミナーでの学びをどのように継続するかはこれからの議論になりますが、今回の受講生の探求心をさらに高める場として、そして新たな受講生を迎えより活発な議論ができる知の融合の場として今後も開催できればと考えております。

当セミナーではフィールドワークとして企業見学も行われました。受講生の取り組み課題を鑑みて、(株)ウエノ様(自動化された三川工場)と(株)大商金山牧場様(庄内町にある風車)を見学し、各自の課題を考える刺激となったようです。



グループワークの様子



(株)ウエノ三川工場にて



(株)大商風力発電所にて

「特別セミナーa」最終発表会を6月25日(土)に開催します。

特別セミナーaは公開講座として開講しており、受講生は大学院生の他、企業経営者、銀行員、信用金庫職員、商工会議所・商工会職員、農家、会社員など多様な社会人17名です。異業種の方々が庄内地域の課題に関する研究活動、グループワークを行い、4月29日から全5日間のプログラムにより学び合いました。

発表会では、①人材流出(鶴岡市内の企業の人材確保計画のケーススタディ)、②再生可能エネルギーの普及(課題整理とその克服方法)、③農業法人化による地域課題解決、④地域の経営力の集合(地域全体の生産性向上のための庄内発の工業製品の全国ブランド化)という4つの課題解決策の提案を各グループ30分ずつ行い、ディスカッションを展開します。

授業見学も受付ています。お気軽にご相談ください！

東北公益文科大学 大学院事務室 (鶴岡キャンパス)

住所 〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14番1号

電話 0235-29-0555 メール gs@koeki-u.ac.jp

ホームページ <https://www.koeki-u.ac.jp/academics/gs/>



ホームページも
ぜひチェック
ください！